

県ビルメンテナンス協会パト

安全意識の高さを再点検



安全帯をチェックする会員ら
＝鹿兒島市の鹿兒島玉龍高校で

況を再点検するもので、毎年今の時期に実施している。

労働災害防止の徹底と安全意識の高揚を図ろうと、県ビルメンテナンス協会(野元一喜会長)では2日、鹿兒島市の鹿兒島玉龍高校で事故防止を呼び掛ける安全パトロールを実施した。

同パトロールは、年度末を控え無災害に向けた安全管理の徹底や作業状況

この日は、同協会労働安全委員会の赤丸信幸委員長をはじめ、青年部労働安全品質管理の飯屋博昭委員長、池田寛郷委員、吉田健明委員の4人が担当。高所での窓清掃に当たる作業員に「安全帯(命綱)は適切に装着しているか」「靴は滑らないか」などと一人ずつ声を掛け、事故防止を喚



最終日となった人材高度化研究会＝鹿兒島市の雇用・能力開発機構鹿兒島センターで

独立行政法人雇用・能力開発機構鹿兒島センター(天辰敏郎所長)主催の「第3回県鉄構工業会人材高度化研究会」が2日、鹿兒島市の同センターで開かれた。これまで

県鉄構工業会人材高度化研究会

セミナー開催へ方針決定

最終提案されたセミナーの概要は、技能・技術系から建築設計の効率化と実践的なCAD運用を旨とした建築CAD実践技術(JWCAD編)コース、管理・事務系から職場の活性化と部下の育成、指導法を高めるコーチングマネジメントなど。説明後、同工業会の

ガラス等清掃作業を受託しており、新学期や入学式を前に関係者から喜び

出水共同高等職業訓練校

土木科10人に修了書

出水共同高等職業訓練校(校長・吉満重人野田町長)の16年度土木施工科の修了式が3日、出水郡野田町の同校であり、



修了書授与があった修了式
＝野田町の出水共同高等職業訓練校で

から修了書、宮路克夫県川内総務事務所長から技能照査合格証が授与された。また生徒に県知事賞など5人の生徒に表彰授与もあった。

吉満校長は「厳しい経済状況の中、勤務しながらの勉強にはご苦労があったものと思われ。明日から各会社で業務に当たるわけだが、習得した知識・技能を十分に発揮し、お世話になった会社に恩返しをしていただきたい。出水地区の土木技術の発展のために相互に励んでいただきたい」と式辞を述べた。

来賓の一人、桑木康行県建設業協会出水支部長は祝辞のなかで「会社に戻ったら一番に修了の報告をし、がんばることを決意を表明してほしい。皆さんは何年後、現場を任されることになる。その際、やるべきことは限られた予算の中でいとも安全に施工することである。有意義な研究会となったことを大きな糧として、セミナーには一人でも多くの会員に受講してもらいたい」と期待を込めた。

エコサポートT.G.A.L

17日に経営セミナー

NPO法人エコサポートT.G.A.L(久留正成理事長)は17日午前10時から、鹿兒島市の市社会福祉協議会ホールにて「環境ISOの徹底活用」と題した中小企業環境経営セミナーを開く。受講料は3000円、定員は25人。後援は県法人会連合会。

セミナーは、環境ISOを単に取引の条件、イメージアップ、標準化というだけでなく、経営管理ツールとして徹底的に活かすための考え方や進め方について実践・コンサル・審査から得られたノウハウを解説する。申し込みは、県法人会連合会(FAX099・

県議会、一般質問

屋久島空港ビル整備等

17年第一回定例県議会一般質問(最終日)が4日行われる。午前

屋久島中央駅周辺の渋滞対策と案内板等設置や屋久島空港ターミナルビル整備などについて質問。午後からは、前原副議員が市町村合併支援道路整備など、鶴田孝雄議員が長島高校の跡地など、山本求之議員がリサイクル推進事業とトライアル発注事業などについて質問し、答弁を求める。

21日までネットモニターを募集

国土交通省では、今後の施策展開の参考にするため、国土交通行政の課題に関してインターネットを利用した「国土交通行政インターネットモニター制度」を16年度から実施している。このほど、「我が国の海洋・沿岸域のあり方について」海の利用と環境の調和」で、17年度のモニター募集を開始する。

南曾於地区廃置分合申請

来年1月、新市目指す

南曾於地区(曾於郡志布志町、有明町、松山町)は2日、鹿兒島市の県庁で市町村合併に係る廃置分合申請を行った。申請は14例目で18年1月1日は14例目の誕生を目指す。

同日は、3町から県に布志町が新たに発足する。今回の合併で、人口は3万5966人(平成12年国勢調査)、面積289.47平方キロメートルとなる。新市のまちづくりの将来像として、やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち(笑顔あふれるふるさと・みなのまち)を柱に、地域と一体となつた取り組みを進める。

種子島空港に親しみある名前を10日から愛称募集
利用促進協

身近で親しみのある空港を目指し種子島空港利用促進協議会は、種子島空港の愛称を募集する。募集期間は10日から4月25日まで、ハガキ、FAX、Eメールで受け付ける。応募方法は、①愛称1点と郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、職業(または学校名・学年)及び電話番号を記入②愛称の趣旨や意図など簡単な説明をつける③表記は漢字、ひらがな、カタカナ、英語、ローマ字等と自由(読みがわかるようフリガナをつける)④賞品は、優秀賞など(種子島までの往復航空券等)。

問い合わせは、同協議会事務局(中種子町役場企画課内) 7891・3692 熊毛郡中種子町野間5186 09997・27・1111 内線259 FAX27・2830。Eメールは、naka-kakaku@po.straps.ne.jp。

裕成興業

5、6日にサッカー大会

(株)裕成興業(佐藤裕利社長)は5、6日の両日、鹿兒島市の郡山町総合グラウンドで第9回冬季サッカー大会を開催する。